

県立都市公園における民間活力導入可能性調査業務仕様書

1 業務名

県立都市公園における民間活力導入可能性調査業務

2 業務期間

契約締結の日から令和5年3月31日まで

3 業務箇所

- ・県立みよし公園（三次市四拾貫町神田谷）
- ・県立びんご運動公園（尾道市栗原町997）
- ・県立せら県民公園（世羅郡世羅町黒淵411-13）

4 業務目的

県立みよし公園・県立びんご運動公園・県立せら県民公園については、令和3年度に「ひろしま公園活性化プラン（令和4年3月）広島県」を策定している。本プランの基本方針である「多様化するニーズを踏まえた魅力向上」、「経営的観点からのコスト適正化・収入増への取組」を推進するための具体的な取組方向として、「Park-PFIなど民間活力の導入」が示されたことを踏まえ、民間活力導入に向けた基本計画を策定するとともに、民間活力導入可能性調査を実施する。

5 業務内容

（1）計画準備

本業務の目的に沿った業務計画を立案し、「ひろしま公園活性化プラン（令和4年3月）広島県」などから、必要資料等の収集を行う。

（2）民間活力導入可能性調査

ア 基本計画の検討

（ア）計画敷地の選定・分析

民間活力の導入を検討するエリア（以下、計画地という）について、現状の公園利用状況や低未利用地の状況、既存施設との連携可能性、その他の集客のポテンシャルなどを考慮し、複数の候補地を抽出したのち、比較評価により選定する。

（イ）計画内容の検討及び設定

計画地において、基本方針、導入施設、ゾーニングなどに関する検討及び設定を行う。

（ウ）基本計画図の作成

「（イ）計画内容の検討及び設定」での検討結果に基づき、基本計画平面図（縮尺：1/500～1/1000）を作成する。

（エ）概算事業費の算出

基本計画図に基づいて、概算工事費の算定を行う

イ 前提条件の整理

「ア 基本計画の検討」における検討結果等を踏まえ、施設整備・管理運営を行う上で考慮すべき条件を網羅的に整理する。

ウ 民間活力導入スキームの検討

計画地における施設等の整備や管理運営を行うため、「エ 民間事業者意向調査」の結果を踏まえ、民間活力の導入を前提とした適切な事業スキームを構築するための検討（以下の（ア）～（ウ））を行う。

（ア）事業手法の整理及び類似事例の調査

計画地における施設等の整備及び管理運営に向けて、検討対象となる事業手法について、各々の特徴等を整理する。また、施設整備・管理運営などの類似事例を調査し、本業務の参考となる事項を整理する。

（イ）民間活力の活用に向けた条件の整理

a 官民役割分担の検討

本事業で提供する公共サービス等の内容を踏まえ、事業区域の設定や、県及び民間事業者がそれぞれ主体となる事業範囲（費用負担の区分を含む）を設定する。

b リスク分担の設定

本事業の業務内容及び官民役割分担を踏まえ、民間活力の導入による事業化を前提とした、リスク分担案を検討する。

c その他

民間事業者における参入の検討材料となるよう適切な条件設定を行う。

（ウ）事業スキームの構築

上記（ア）で整理した事業手法について、上記（イ）の条件等を踏まえながら比較検討を行い、本事業に適した事業スキームを設定する。

エ 民間事業者意向調査

「ウ 民間活力導入スキームの検討」を行うにあたり、実現可能性を担保するため、事業参入意思を持つ事業者等を対象に意向調査を実施し、調査結果を反映させる。

オ VFMの算定

施設整備及び管理運営に要する概算事業費などを基に、従来方式で実施する場合（PSC）と民間活力を活用した場合（PPP-LCC）を比較し、VFMを算定する。

カ 総合評価

上記ア～オを踏まえ、事業スキームの総合評価を行うとともに、次年度以降の事業実施に当たっての課題や事業スケジュール等の検討を行う。

（3） 報告書とりまとめ

上記（1）（2）の結果をとりまとめ、報告書を作成する。

6 業務工程

概ね次の工程で行うこととし、各業務工程において発注者と協議しながら実施する。ただし、業務の進捗状況等により変更する場合がある。

年 月	内 容
令和4年8月～9月	基本計画案の検討・民間事業者意向調査
令和4年11月	事業スキームの提案
令和4年12月～令和5年2月	発注者との調整
令和5年3月	報告書とりまとめ

7 成果品

本業務における成果品は以下に示すとおりとする。

- (1) 報告書 (A4版ファイル形式) 1部
- (2) 上記成果品に係る電子媒体 (CD-R または DVD-R) 2部